

「STOP it～脱いじめ傍観者授業～」が行われました。

6月26日（木）

本日6校時に1年生を対象に「STOP it～脱いじめ傍観者授業～」が行われました。オンラインの授業で、ドラマを見ながら、主人公の立場になって、いじめを止めるかどうか考える内容のものでした。具体的な場面で、自分がどのように行動するかそれによってその後どのようなかをドラマでシュミレーションされており、とても考えさせられるものでした。「いじめはいけないこと」と分かっているけど「いじめ」が起こってしまうことがあります。もちろんいじめを行っている本人が、してはいけませんし、やめなければいけません。そんな時、その周りにいる人たちの行動がとても大切です。今回、そのことがよく考えられたと思います。いじめが起こらないように、また、止められるように行動していきましょう。皆さんは、悩みや相談事をどのように解決していますか。まずは、家族や先生、友達、知り合いなど、いろいろな人に直接相談できていますか。悩みなどの解決方法としては、決して一人で抱え込まず、直接信頼できる人に相談することが大切です。その他にも、電話やSNS相談窓口を利用して相談する方法もあります。具体的には、ひょうごっ子SNS悩み相談、丹波市学校いじめゼロ支援チームへの相談などがあります。さらに、みなさんの相談の窓口を少しでも増やす目的で始めたのが、スマートフォンやタブレットを使ったいじめ報告・相談アプリの「STANDBY」です。



ゲストティーチャー来校

また本日3・4校時に1年生の技術科と家庭科の授業に地域の方々に来ていただき生徒たちの作業を支援していただきました。6月17日（火曜日）の前回に引き続きお越しいただき、1年生が技術科と家庭科の作品作りに取り組みました。使ったことのない工具を使ったりと作業を支援していただき、大変助かっています。今回も技術科と家庭科で子どもたちは入れ替わっての学習です。時間内に、なんとか作品が仕上がりますように・・・

